令和8年7月10日

分任契約担当官
陸上自衛隊美幌駐屯地
第３７５会計隊長　久保　明広

第３７５会計隊におけるオープンカウンター方式による見積り依頼について

１　本リストは、オープンカウンター方式実施要項に基づく手続きが必要です。

２　本方式は随意契約を前提とした見積依頼であり、有効な見積書をもって申し込みをした者のうち、予定価格の制限の範囲内で最低の価格の見積書をもって申し込みをした者を契約の相手方とします。

３　件名リスト

一連番号	件　名	納入（履行）場所	納期（履行期限）	見積依頼書公表日	見積書提出期限	見積合わせの日時	防衛省競争参加資格	備　考
60	炉筒煙管ボイラー洗缶整備役務	美幌駐屯地	8.9.30	8.7.10	8.7.16 1100	8.7.16 1100	役務の提供等 D以上	左の資格のほか、契約実績がある業者は参加可能
61	駐屯地油分離槽汲取清掃役務	美幌駐屯地	8.12.18	8.7.10	8.7.16 1100	8.7.16 1100	役務の提供等 D以上	左の資格のほか、契約実績がある業者は参加可能
62	移動式粉末消火設備据付役務	美幌駐屯地	8.12.18	8.7.10	8.7.16 1100	8.7.16 1100	役務の提供等 D以上	左の資格のほか、契約実績がある業者は参加可能
63	温風暖房機保守点検役務	美幌駐屯地	8.11.30	8.7.10	8.7.16 1100	8.7.16 1100	役務の提供等 D以上	左の資格のほか、契約実績がある業者は参加可能
64	ばい煙測定役務	美幌駐屯地	9.3.31	8.7.10	8.7.16 1100	8.7.16 1100	役務の提供等 D以上	左の資格のほか、契約実績がある業者は参加可能
	以下余白							

４　仕様書（内訳書）の交付場所、契約条項等を示す場所、問合せ先及び提出先
〒０９２－８５０１
網走郡美幌町字田中
陸上自衛隊美幌駐屯地　第３７５会計隊　（担当：山本）
ＴＥＬ　０１５２－７３－２１１４（内線３７７）　ＦＡＸ　０１５２－７３－２１１７　メール：375fin-na@inet.gsdf.mod.go.jp

※希望によりＦＡＸにて仕様書（内訳書）を送付します。

５　見積依頼公表場所及び公表期間
(1)　公表場所
第３７５会計隊（美幌）
北部方面会計隊ホームページ：https://www.mod.go.jp/gsdf/nae/fin/index.html
(2)　公表期間
令和8年7月10日　～　令和8年7月16日

市　価　調　査　依　頼　書

業者各位

令和8年7月10日

分任契約担当官
陸上自衛隊美幌駐屯地
第３７５会計隊長　久保　明広

参考見積書の提出依頼について

尚、市価調査の記載単価及び金額は、 消費税抜き でお願いします。
※市価調査ですので実際に発注はありません。

一般的な販売価格（単価）をお願いします。

１．見積提出期限　：　令和8年7月16日
２．納 入 場 所　：　陸上自衛隊美幌駐屯地
３．納 入 期 限　：　令和8年9月30日
４．落札決定方法　：　（総額）・　単価　・　品目毎総額　・　グループ総額

品　　名	規　　格	単位	数量	単　価	合　計
炉筒煙管ボイラー洗缶整備役務	仕様書のとおり	ST	1		
	以下余白				
合　計					

住所　〒０９２－８５０１
網走郡美幌町字田中
陸上自衛隊美幌駐屯地　第３７５会計隊
TEL　０１５２－７３－２１１４　内線　３７７
FAX　０１５２－７３－２１１７　直　通　担当　山　本

見　　積　　書

見積金額　￥

（消費税及び地方税を含まない。）

品　　名	規　　格	単位	数量	単　価	金　額
炉筒煙管ボイラー洗缶整備役務	仕様書のとおり	ST	1		
	以下余白				
合　計					

納入（履行）場所	陸上自衛隊美幌駐屯地	納　期 （履行期限）	R8.9.30

上記に関して「入札及び契約心得」、「オープンカウンター方式実施要領」及び「標準契約書等」の契約条項等を承諾のうえ入札見積りいたします。また、当社（私（個人の場合）、当団体（団体の場合））は、「入札及び契約心得」に示された暴力団排除に関する誓約事項について誓約いたします。

令和　　年　　月　　日

分任契約担当官
陸上自衛隊美幌駐屯地
第３７５会計隊長　久保　明広　　殿

住所
会社名
代表者名

役　務　仕　様　書

Ⅰ　役務件名：炉筒煙管ボイラー洗缶整備役務

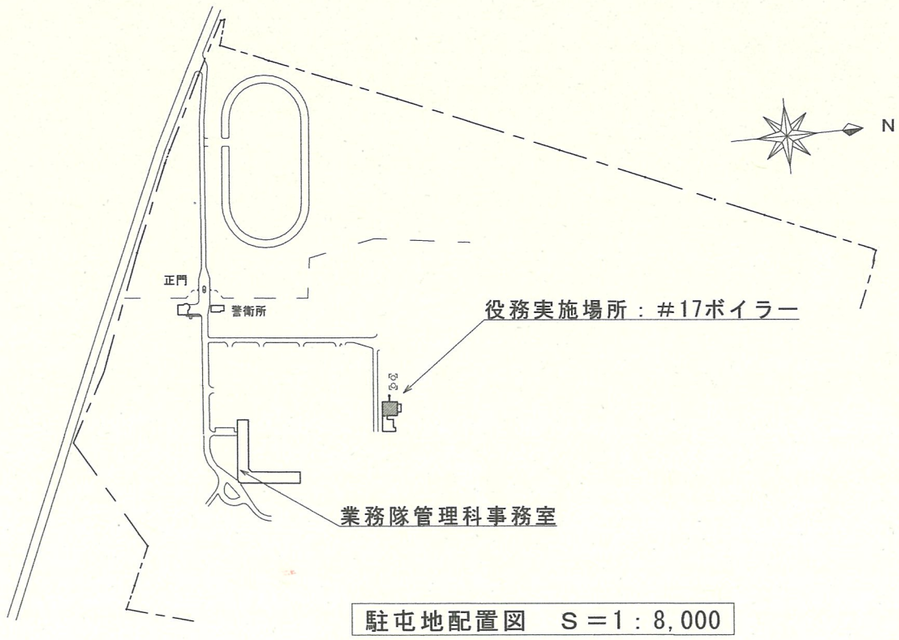
Ⅱ　役務場所：北海道網走郡美幌町字田中　陸上自衛隊美幌駐屯地

Ⅲ　役務概要：炉筒煙管ボイラー（タカオ　FTH-40）洗缶整備（２号缶）　１基
燃焼試験・調整等　１式
性能検査立会（２号缶：９月１０日）　１回

章	項目	内容
一般共通事項	１　総則	本仕様書及び図面は、陸上自衛隊美幌駐屯地において行う『炉筒煙管ボイラー洗缶整備役務』について必要な事項を規定する。
	２　施工	本役務は、図面及び本仕様書によるほかはすべて国土交通省大臣官房営繕部監修『建築保全業務共通仕様書』に基づき実施する。
	３　疑義	本仕様書に明記のない場合又は疑いが生じた場合にはすべて監督官と協議するものとする。
	４　使用材料	本役務に使用する消耗品は請負業者側の負担とする。 すべての材料は作業現場に搬入の都度監督官の検査を受け、合格したものを使用する。
	５　現場管理	(1) 本役務には現場代理人を常駐させ、労務者の監督及び諸調整を密にするものとする。 (2) 役務実施場所は常に諸材料その他の整理及び清掃を行い事故の未然防止に努めるものとする。 (3) 危険性のある場所には危険表示等の処置を行うものとする。 (4) 役務実施場所及び許可された場所以外への無断立入・写真撮影等は厳禁とする。 (5) その他、官側の規則等に従うものとする。
	６　書類手続	本役務に必要な書類等は、監督官の指示に従い遅滞なく提出するものとする。
	７　役務写真	役務写真は、着手前・実施中・完了後及び隠蔽箇所その他監督官の指示する箇所とし、Ａ４－Ｓ版に整理し提出するものとする。
	８　後片付け	役務完了に際しては、現場の後片付け及び清掃を行うものとする。
	９　補償	本役務において既存の施設等に損傷を与えた場合は、速やかに監督官へ報告し、請負業者の負担において修復するものとする。
	10　その他	本役務の施工に際し、安全管理等については特に注意するものとする。
特記事項	１　洗缶・整備	(1) 洗缶整備内容については、次のとおりとする。 ア　燃焼室火室清掃 イ　前後部煙室（扉、出入口含む。）清掃 ウ　水室部清掃 エ　煙管、ステー管清掃 オ　給水内管取外・取付、清掃 カ　気水分離器取外・取付、清掃 キ　マンホール、清掃穴、検査穴取外・取付、清掃（パッキン交換含む。） ク　燃焼及び安全弁吹き出し調整 ケ　試運転調整 コ　部品取換作業 サ　部品清掃整備 シ　主弁取付・取外し作業 (2) ボイラーの仕様については下表のとおりとする。

炉筒煙管ボイラー		
	型式	タカオ　FTH-40
	最高使用圧力	1.0MPa
	安全弁設定圧力	0.9MPa
	常用圧力	0.7MPa
	伝熱面積	52㎡
	保有水量(満水)	5.86t
	バーナー型式	TMR-40
	使用燃料	Ａ重油

章	項目	内容
特記事項	２ その他	(1) 本役務の範囲において性能検査に支障があった場合は、監督官の指示により該当箇所の整備を再度実施すること。 (2) 性能検査合格後に燃焼試験・調整を実施すること。
	３ 整備時程	性能検査　令和８年　９月１０日 検査後組立、運転調整　組立開始　性能検査終了後速やかに



駐屯地配置図　Ｓ＝1：8,000

件名	炉筒煙管ボイラー洗缶整備役務	仕様書番号	26	図面番号	1/1
種別	仕様書・案内図			縮尺	図示
業務隊長	管理科長	営繕班長	ﾎﾞｲﾗｰ係長		担当者
北里	佐藤	島崎	[illegible]		髙橋
陸上自衛隊美幌駐屯地業務隊		令和８年　７月２日			

市　価　調　査　依　頼　書

業者各位

令和8年7月10日

分任契約担当官
陸上自衛隊美幌駐屯地
第３７５会計隊長　久保　明広

参考見積書の提出依頼について

尚、市価調査の記載単価及び金額は、 消費税抜き でお願いします。
※市価調査ですので実際に発注はありません。

一般的な販売価格（単価）をお願いします。

１．見積提出期限　：　令和8年7月16日
２．納 入 場 所　：　陸上自衛隊美幌駐屯地
３．納 入 期 限　：　令和8年12月18日
４．落札決定方法　：　（総額）・　単価　・　品目毎総額　・　グループ総額

品　　名	規　　格	単位	数量	単　価	合　計
駐屯地油分離槽汲取清掃役務	仕様書のとおり	ST	1		
	以下余白				
合　計					

住所　〒０９２－８５０１
網走郡美幌町字田中
陸上自衛隊美幌駐屯地　第３７５会計隊
TEL　０１５２－７３－２１１４　内線　３７７
FAX　０１５２－７３－２１１７　直　通　担当　山　本

見　　積　　書

見積金額　￥

（消費税及び地方税を含まない。）

品　　名	規　　格	単位	数量	単　価	金　額
駐屯地油分離槽汲取清掃役務	仕様書のとおり	ST	1		
	以下余白				
合　計					

納入（履行）場所	陸上自衛隊美幌駐屯地	納　期 （履行期限）	R8.12.18

上記に関して「入札及び契約心得」、「オープンカウンター方式実施要領」及び「標準契約書等」の契約条項等を承諾のうえ入札見積りいたします。また、当社（私（個人の場合）、当団体（団体の場合））は、「入札及び契約心得」に示された暴力団排除に関する誓約事項について誓約いたします。

令和　　年　　月　　日

分任契約担当官
陸上自衛隊美幌駐屯地
第３７５会計隊長　久保　明広　殿

住所
会社名
代表者名

役　務　仕　様　書

Ⅰ　役務件名：駐屯地油分離槽汲取清掃役務

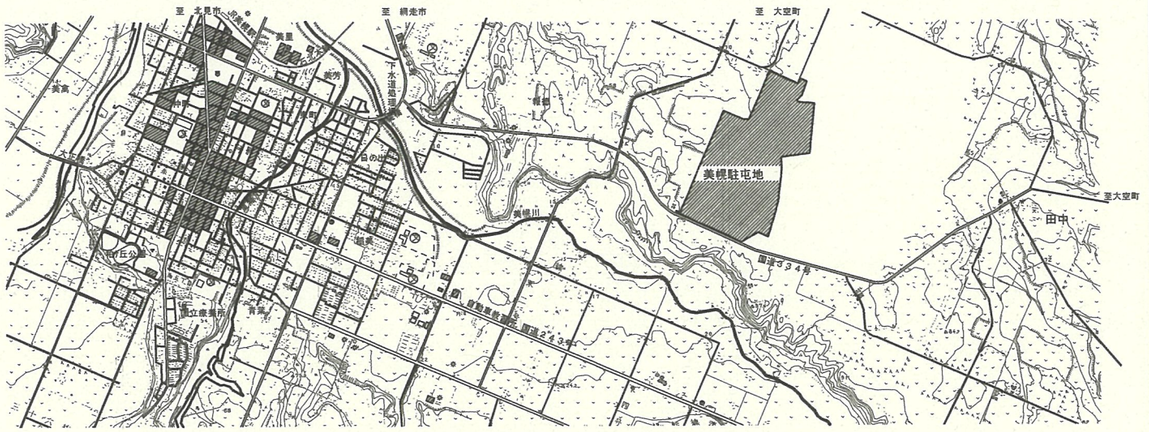
Ⅱ　役務場所：北海道網走郡美幌町字田中　陸上自衛隊美幌駐屯地

Ⅲ　役務概要：油分離槽内部の滞留している廃泥水を汲み取り、槽内部の清掃を実施して設備の機能を復元する。
駐屯地内油分離槽・・・９箇所

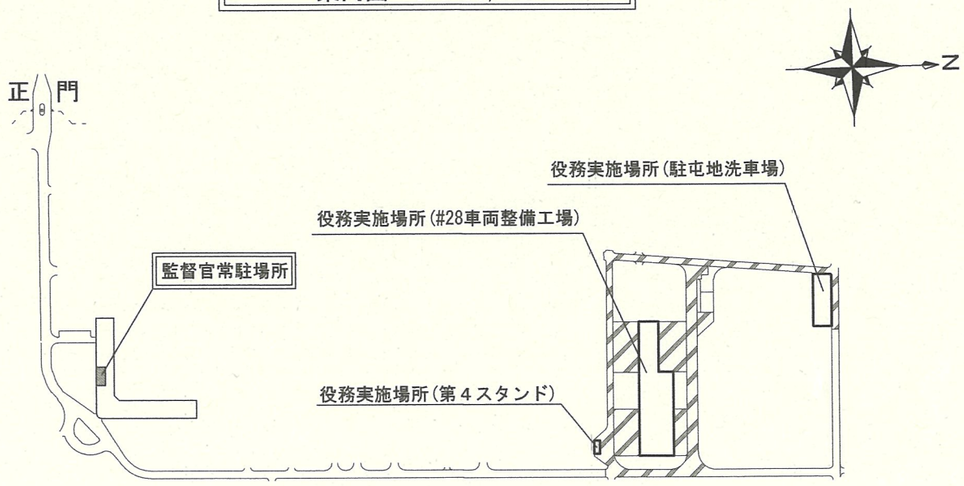
章	項目	内容
一般共通事項	1　総則	本仕様書は、陸上自衛隊美幌駐屯地において行う『駐屯地油分離槽汲取清掃役務』について必要な事項を規定する。
	2　書類手続	本役務実施に先立ち、請負者は工程表及び関係書類を監督官に提出し、承諾を得るものとする。
	3　代理人指名	請負者は現場代理人若しくは主任技術者(清掃技術員)を指名し、監督官に届け出ること。
	4　作業	現場作業に当たっては、本仕様書によるほか、関係法令・規則・条例等を遵守すること。
	5　疑義	本仕様書に明記のない場合又は疑いが生じた場合にはすべて監督官と協議するものとする。
	6　役務写真	役務写真は、使用器材・着手前・実施中・完了後の各工程で撮影するものとし、整理して提出するものとする。
	7　現場管理	清掃場所以外への無断立入は厳禁とする。 その他、部隊側諸規則、指示に従い作業を行うこと。
	8　後片付け	役務完了に際しては、現場の後片付け及び清掃を行うものとする。
	9　検査	本役務完了後、検査官の完了検査を受けるものとする。
	10　その他	本役務の施工に際し、安全管理等については特に注意するものとする。
特記事項	1　実施場所等	実施場所：右図による。 実施内容：

分離槽設置箇所	規格L×W×H(mm)	数量
①　洗車場油分離槽	1,700×1,000×1,700	1基
②　洗車場沈砂池	2,800×3,300×1,700	1基
③　整備工場屋外油分離槽	1,600×950×3,070	1基
④　整備工場屋外油分離槽	1,000×600×1,710	1基
⑤　整備工場屋外油分離槽	1,000×600×2,097	1基
⑥　整備工場屋外油分離槽	1,200×700×2,197	1基
⑦　整備工場屋外油分離槽	1,250×683×2,660	1基
⑧　整備工場屋内油分離槽	1,000×600×1,710	1基
⑨　燃料スタンド油分離槽	1,200×600×600	1基

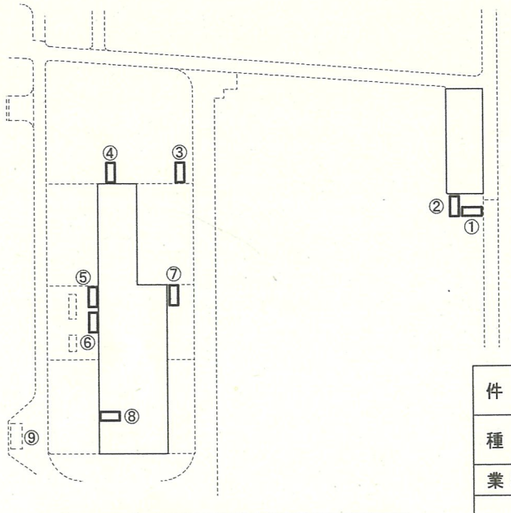
章	項目	内容
特記事項	2　実施要領	廃泥水及び泥土砂の汲取後、油分離槽内部底面及び側面を高圧洗浄を行い、洗浄終了後、油分離槽内に水張を行う。 汲取り予定数量　20,520kg
	3　その他	請負者は清掃作業中過失により建物、器物等の滅失破損、その他損害を与えた時は賠償の責を負わなければならない。 本役務実施による発生廃棄物の処理は関係規則等に基づき適切に実施し、産業廃棄物管理票(写し)と共に監督官に提出するものとする。なお、最終処分を他業者に引き継ぐ場合は最終処分を行った際の産業廃棄物管理票(写し)も併せて提出する。



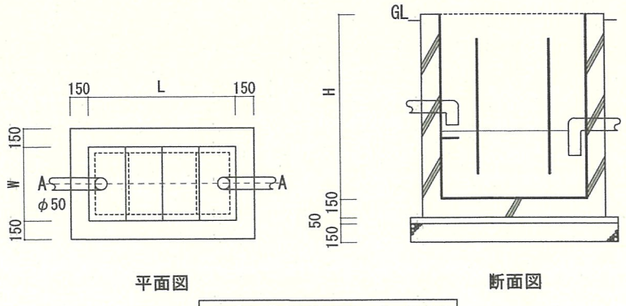
案内図　S=1:50,000



駐屯地配置図　S=1:5,000



油分離槽配置詳細図　S=1:2,500



分離槽標準図　S=1:50

件名	駐屯地油分離槽汲取清掃役務	仕様書番号	27	図面番号	1/1
種別	役務仕様書・案内図・駐屯地配置図 油分離槽配置詳細図・分離槽標準図			縮尺	―

業務隊長	管理科長	営繕班長	工事企画			設計
北里	佐藤	高橋	越後			越後

陸上自衛隊美幌駐屯地業務隊　　令和８年７月９日

市　価　調　査　依　頼　書

業者各位

令和8年7月10日

分任契約担当官
陸上自衛隊美幌駐屯地
第３７５会計隊長　久保　明広

参考見積書の提出依頼について

尚、市価調査の記載単価及び金額は、 消費税抜き でお願いします。
※市価調査ですので実際に発注はありません。

一般的な販売価格（単価）をお願いします。

１．見積提出期限　：　令和8年7月16日
２．納 入 場 所　：　陸上自衛隊美幌駐屯地
３．納 入 期 限　：　令和8年12月18日
４．落札決定方法　：　（総額）・　単価　・　品目毎総額　・　グループ総額

品　　名	規　　格	単位	数量	単　価	合　計
移動式粉末消火設備据付役務	仕様書のとおり	ST	1		
	以下余白				
合　計					

住所　〒０９２－８５０１
網走郡美幌町字田中
陸上自衛隊美幌駐屯地　第３７５会計隊
TEL　０１５２－７３－２１１４　内線　３７７
FAX　０１５２－７３－２１１７　直　通　担当　山　本

見　　積　　書

見積金額　￥

（消費税及び地方税を含まない。）

品　　名	規　　格	単位	数量	単　価	金　額
移動式粉末消火設備据付役務	仕様書のとおり	ST	1		
	以下余白				
合　計					

納入（履行）場所	陸上自衛隊美幌駐屯地	納　期 （履行期限）	R8.12.18

上記に関して「入札及び契約心得」、「オープンカウンター方式実施要領」及び「標準契約書等」の契約条項等を承諾のうえ入札見積りいたします。また、当社（私（個人の場合）、当団体（団体の場合））は、「入札及び契約心得」に示された暴力団排除に関する誓約事項について誓約いたします。

令和　　年　　月　　日

分任契約担当官
陸上自衛隊美幌駐屯地
第３７５会計隊長　久保　明広　殿

住所
会社名
代表者名

役　務　仕　様　書

Ⅰ　役務件名：移動式粉末消火設備据付役務

Ⅱ　役務場所：北海道網走郡美幌町字田中　陸上自衛隊美幌駐屯地

Ⅲ　役務概要：＃２８車両整備場　移動式粉末消火設備　撤去・据付　４基

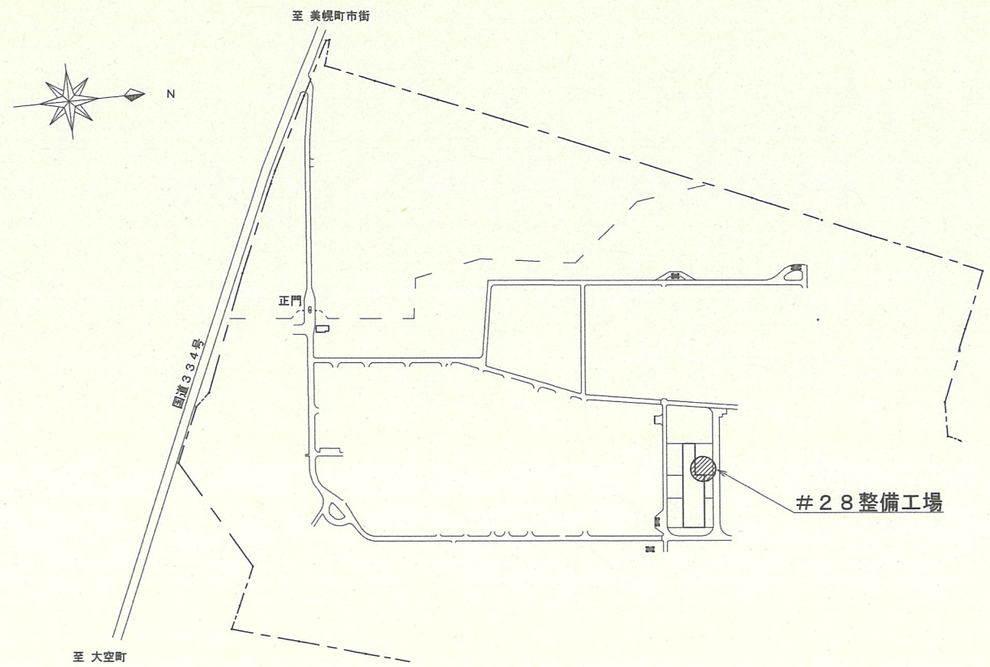
章	項目	内容
一般共通事項	１　総則	本仕様書及び図面は、陸上自衛隊美幌駐屯地において行う『移動式粉末消火設備据付役務』について必要な事項を規定する。
	２　施工	本役務は、図面及び本仕様書によるほか、関係法令に基づき適切に実施する。
	３　疑義	本仕様書に明記のない場合又は疑いが生じた場合にはすべて監督官と協議するものとする。
	４　現場管理	（１）本役務には現場代理人を常駐させ、労務者の監督及び諸調整を密にするものとする。 （２）役務実施場所は常に諸材料その他の整理及び清掃を行い事故の未然防止に努めるものとする。 （３）危険性のある場所には危険表示等の処置を行うものとする。 （４）役務実施場所及び許可された場所以外への無断立入・写真撮影等は厳禁とする。 （５）その他、官側の規則等に従うものとする。 （６）請負業者は、役務を完全に遂行できる能力を具備するものとする。 （７）請負業者は、本役務の実施にあたって、防火危害予防等の安全管理を合法かつ万全なものとして実施し、発生事故の責任を負うものとする。 （８）本役務による作業に必要な資器材は、請負業者の負担とする。
	５　産業廃棄物	（１）金属類は、監督官の指示する場所に搬入・集積し、発生材調書を提出するものとする。 （２）産業廃棄物等の処理については関係法令に基づき適切に行うものとし、産業廃棄物管理票（写）と共に監督官に提出するものとする。なお、最終処分を他業者に引き継ぐ場合は最終処分を行った際の産業廃棄物管理票(写し)も併せて提出する。
	６　書類手続	本役務に必要な書類手続き等は、監督官の指示に従い遅滞なく提出するものとする。
	７　役務写真	役務写真は、着手前・実施中・完了後及びその他監督官の指示する箇所とし、カラーサービス版の場合は原板と共に整理し提出するものとする。
	８　後片付け	役務完了に際しては、現場の後片付け及び清掃を行うものとする。
	９　補償	本役務において既存の施設等に損傷を与えた場合は、速やかに監督官へ報告し、請負業者の負担において修復するものとする。
	１０　その他	本役務の施工に際し、安全管理等については特に注意するものとする。

章	項目	内容
特記事項	消防設備	（１）使用材料 ア　据付する移動式粉末消火設備は官給品（下表参照）とする。 官給品明細表

品名	移動式粉末（第３種）消火設備ＡＢＣ３３ｋｇ
品番	日本ドライケミカル株式会社　４２１０－２８３－２９５６－５
数量	４基
引渡場所	＃２８車両整備場　※役務期間中に引渡し
機器構成	粉末貯蔵ﾀﾝｸ、ﾉｽﾞﾙﾎｰｽ、加圧用ｶﾞｽ容器、ｸﾘｰﾆﾝｸﾞｶﾞｽ容器、表示灯（赤色）

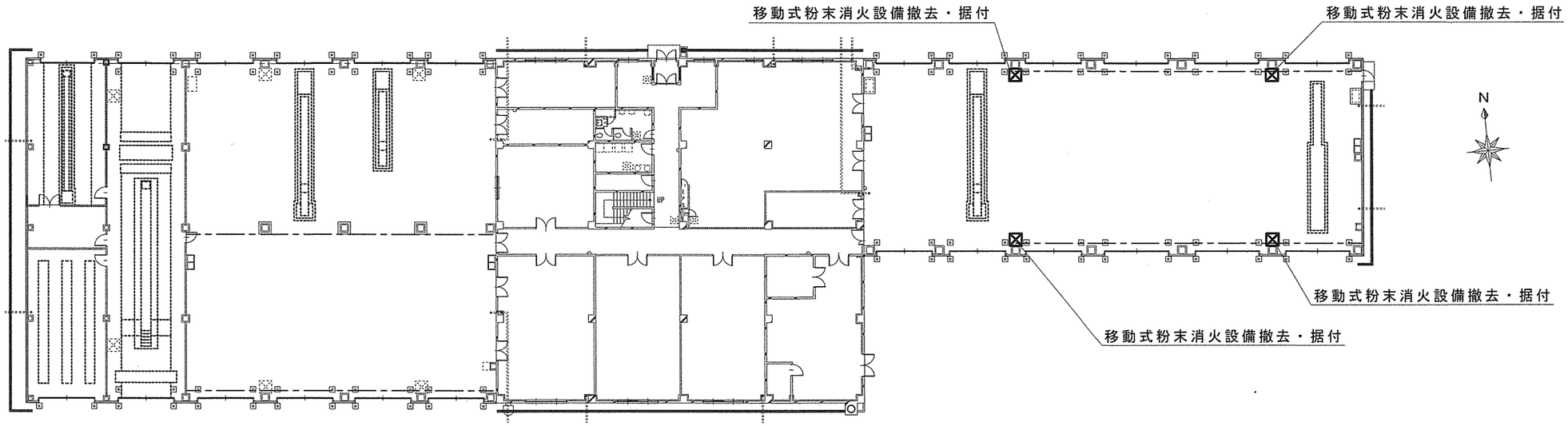
イ　設置に伴う材料等は受注者とする。

章	項目	内容
特記事項		（２）施工 ア　表示灯用の電気配管をコネクター部分から既設消火設備と取り外すともに、電気配管を表示灯から取り外す。 イ　ボルトを緩めて既設消火設備を撤去する。（アンカーボルトは再利用） ウ　既設消火設備を鉄くず、薬剤タンク等に分別し鉄くずは部隊に引継ぐ。 エ　新設消火設備を既設アンカーボルトに固定した軽量C型鋼材にボルトナット(M10)で強固に設置する。 オ　新設消火設備の天板に既設コネクターを取付けられる穴を開け、既設配管を通し既設電気配線を取り付ける。 カ　表示灯（赤色）を新設消火設備に取付けた後既設配線を結線する。 その際、表示灯（赤色）が点灯したことを確認する。 （３）資格 施工に従事する際は、甲種第３類消防設備士を有する技術者を配置すること。 （４）消防関係書類手続き 本役務に伴い、消防設備の変更手続きを行うこと。

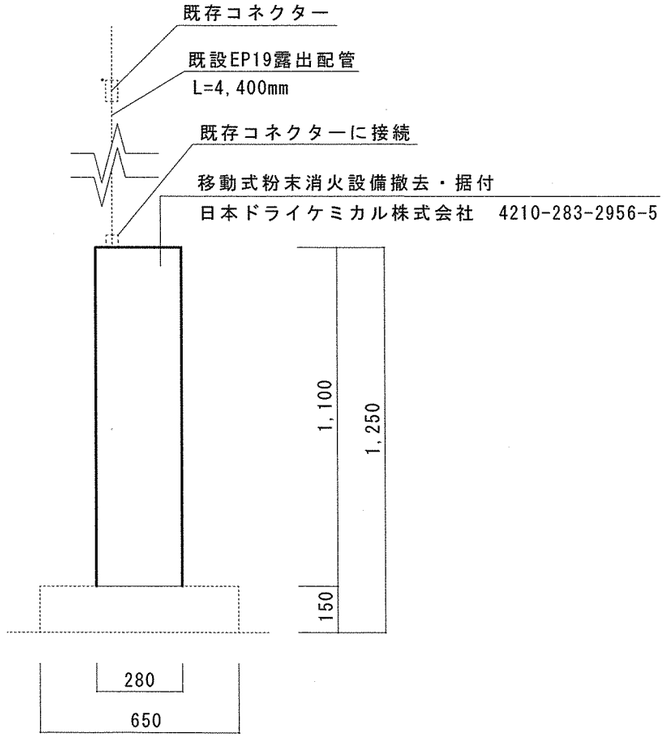


駐屯地配置図　S=1:8,000

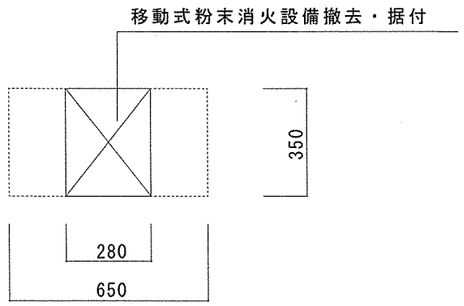
件名	移動式粉末消火設備据付役務		仕様書番号	28		図面番号	1/2
種別	仕様書・駐屯地配置図					縮尺	図示
業務隊長	管理科長	営繕班長	管財係				設計
北	佐藤	高橋					越後
陸上自衛隊美幌駐屯地業務隊			令和８年７月９日				



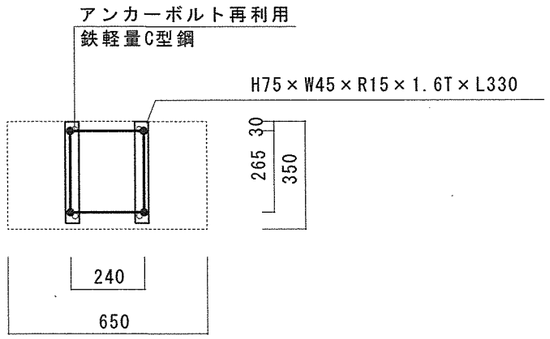
車両整備場平面図　S=1:400



既存立面図　S=1:20



据付平面図　S=1:20



据付基礎平面図　S=1:20

件　名	移動式粉末消火設備据付役務	図面番号	2/2
種　別	平面図・立面図	縮　尺	図　示
陸上自衛隊美幌駐屯地業務隊			

市　価　調　査　依　頼　書

業者各位

令和8年7月10日

分任契約担当官
陸上自衛隊美幌駐屯地
第３７５会計隊長　久保　明広

参考見積書の提出依頼について

尚、市価調査の記載単価及び金額は、 消費税抜き でお願いします。
※市価調査ですので実際に発注はありません。

一般的な販売価格（単価）をお願いします。

１．見積提出期限　：　令和8年7月16日
２．納 入 場 所　：　陸上自衛隊美幌駐屯地
３．納 入 期 限　：　令和8年11月30日
４．落札決定方法　：　（総額）・　単価　・　品目毎総額　・　グループ総額

品　　名	規　　格	単位	数量	単　価	合　計
温風暖房機保守点検役務	仕様書のとおり	ST	1		
	以下余白				
合　計					

住所　〒０９２－８５０１
網走郡美幌町字田中
陸上自衛隊美幌駐屯地　第３７５会計隊
TEL　０１５２－７３－２１１４　内線　３７７
FAX　０１５２－７３－２１１７　直　通　担当　山　本

見　　積　　書

見積金額　￥

（消費税及び地方税を含まない。）

品　　名	規　　格	単位	数量	単　価	金　額
温風暖房機保守点検役務	仕様書のとおり	ST	1		
	以下余白				
合　計					

納入（履行）場所	陸上自衛隊美幌駐屯地	納　期 （履行期限）	R8.11.30

上記に関して「入札及び契約心得」、「オープンカウンター方式実施要領」及び「標準契約書等」の契約条項等を承諾のうえ入札見積りいたします。また、当社（私（個人の場合）、当団体（団体の場合））は、「入札及び契約心得」に示された暴力団排除に関する誓約事項について誓約いたします。

令和　　年　　月　　日

分任契約担当官
陸上自衛隊美幌駐屯地
第３７５会計隊長　久保　明広　　殿

住所
会社名
代表者名

役　務　仕　様　書

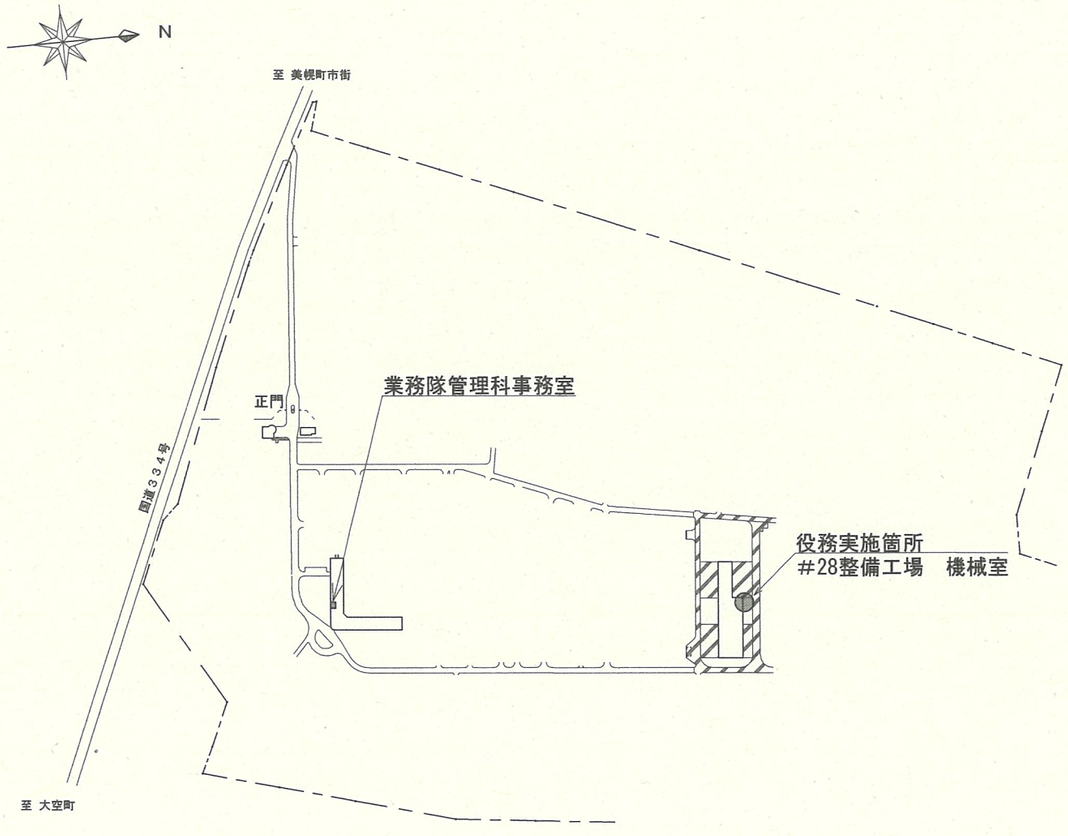
Ⅰ　役務件名：温風暖房機保守点検役務

Ⅱ　役務場所：北海道網走郡美幌町字田中　陸上自衛隊美幌駐屯地

Ⅲ　役務概要：真空式温水ヒーター・燃焼装置　分解整備　　１基
　　温水循環ポンプ　分解整備（片吸込渦巻形65A）　１台
　　（片吸込渦巻形50A）　１台
　　（ライン形32A）　１台

章	項目	内容
一般共通事項	1　総則	本仕様書及び図面は、陸上自衛隊美幌駐屯地において行う「温風暖房機保守点検役務」について必要な事項を規定する。
	2　施工	本役務は、図面及び本仕様書によるほか、関係法令に基づき適切に実施する。
	3　疑義	本仕様書に明記のない場合又は疑いが生じた場合にはすべて監督官と協議するものとする。
	4　現場管理	（１）本役務には現場代理人を常駐させ、労務者の監督及び諸調整を密にするものとする。 （２）役務実施場所は常に諸材料その他の整理及び清掃を行い事故の未然防止に努めるものとする。 （３）危険性のある場所には危険表示等の処置を行うものとする。 （４）役務実施場所及び許可された場所以外への無断立入・写真撮影等は厳禁とする。 （５）その他、官側の規則等に従うものとする。
	5　書類手続	本役務に必要な書類手続き等は、監督官の指示に従い遅滞なく提出するものとする。
	6　役務写真	役務写真は、着手前・実施中・完了後及び隠蔽箇所その他監督官の指示する箇所とし、整理し提出するものとする。
	7　後片付け	役務完了に際しては、現場の後片付け及び清掃を行うものとする。
	8　補償	本役務において既存の施設等に損傷を与えた場合は、速やかに監督官へ報告し、請負業者の負担において修復するものとする。
	9　その他	本役務の施工に際し、安全管理等については特に注意するものとする。 本役務の施工に際し、パッキン等の消耗品については請負業者負担とする。
特記事項	1　点検内容	点検は、別紙「点検整備表」により点検し、結果報告書を提出する。
	2　対象機種	

機器名	規格等	数量	備考
真空式温水ヒーター	前田鉄工所　MFV-F900A-35-N-H	１基	・抽気ポンプ
燃焼装置	前田鉄工所　FP-F260A-5-H	１基	ｸﾞﾗﾝﾄﾞﾊﾟｯｷﾝ交換
温水循環ポンプ	片吸込渦巻形(65A)	１台	・ﾒｶﾆｶﾙｼｰﾙ交換
	片吸込渦巻形(50A)	１台	・Oﾘﾝｸﾞ交換
	ライン形(32A)	１台	



駐屯地配置図　S＝1：7,000

件名	温風暖房機保守点検役務	仕様書番号	29	図面番号	1/1
種別	役務仕様書・駐屯地配置図			縮尺	図示

業務隊長	管理科長	営繕班長	管財係	ﾎﾞｲﾗｰ係長		担当者
北	佐藤	高橋				越後

陸上自衛隊美幌駐屯地業務隊　　令和８年７月９日

点検整備表

（真空式温水ヒーター）

点検項目	No.	点検内容	判定 ○×	備考
基礎及び固定部	①	亀裂、沈下等の有無		
	②	ボルトの緩みの有無		
外観の状況	①	汚れ及び燃焼ガス漏れの有無		
	②	焚口及び清掃口付近の熱損の有無		
	③	保温材の脱落、損傷等の有無		
燃焼室及び伝熱面	①	清掃のうえ、過熱及び腐食等の劣化の有無		
	②	真空度が規定の許容範囲内にあることの確認		
	③	燃焼ガス漏れの有無		
	④	運転時のボイラー水位が規定の許容範囲内にあることの確認		
チェンジャー	①	接続部の水漏れの有無		
抽気装置	①	作動の良否		
	②	抽気ポンプのグランドパッキンの取替		
	③	配管接続部の緩み及び水漏れの有無		
	④	抽気ブローの良否		
制御安全装置	①	温度調節器の作動状況の良否		
	②	溶解栓及び温度ヒューズの異常の有無		
	③	抽気・安全スイッチの作動状況の良否		
	④	タイマー設定時間の確認		

（燃焼装置）

点検項目	No.	点検内容	判定 ○×	備考
バーナー	①	炎口部に付着したスス、カーボン、未燃焼分等の汚れを清掃		
	②	点火及び消火の良否		
	③	炎の色及び形状並びに燃焼音等の燃焼状態の良否		
	④	ノズル、ディフューザ、バーナータイル等の焼損、変形、割れ等の有無		
電極棒	①	異物の付着及び腐食の有無		
ストレーナー	①	清掃のうえ、漏れの有無		
火炎検出装置	①	火炎検出部を取外し、検出部の汚れ、焼損、亀裂等の有無		
	②	検出部の装着及び接触の良否		
燃料遮断弁	①	油燃料遮断弁は、バーナーの燃料停止時に、バーナーノズルからの油の滴下量が規定値以下であることを確認		
	②	ガス遮断弁は、バーナーの燃料停止時にガス漏れ量が規定値以下であることを確認		
	③	弁及び配管との接続部の漏れの有無		
操作盤	①	盤内機器の取付の良否並びに過熱及び異臭の有無		
	②	端子の変色、さび及び汚れの有無		
	③	機器運転時の盤内部の温度状況及び結露水の有無		
	④	表示灯の点灯及び警報器の発鳴の良否		

（温水循環ポンプ）

点検項目	No.	点検内容	判定 ○×	備考
基礎及び固定部	①	亀裂、沈下等の有無		
	②	ボルトの緩みの有無		
外観の状況	①	腐食、損傷及び漏洩の有無		
	②	軸封の漏水状態の確認		
	③	吐出しの圧力が許容範囲内にあることを確認		
片吸込渦巻形	①	軸封メカニカルシールの取替		

市　価　調　査　依　頼　書

業者各位

令和8年7月10日

分任契約担当官
陸上自衛隊美幌駐屯地
第３７５会計隊長　久保　明広

参考見積書の提出依頼について

尚、市価調査の記載単価及び金額は、 消費税抜き でお願いします。
※市価調査ですので実際に発注はありません。

一般的な販売価格（単価）をお願いします。

１．見積提出期限　：　令和8年7月16日
２．納 入 場 所　：　陸上自衛隊美幌駐屯地
３．納 入 期 限　：　令和9年3月31日
４．落札決定方法　：　（総額）・　単価　・　品目毎総額　・　グループ総額

品　　名	規　　格	単位	数量	単　価	合　計
ばい煙測定役務	仕様書のとおり	ST	1		
	以下余白				
合　計					

住所　〒０９２－８５０１
網走郡美幌町字田中
陸上自衛隊美幌駐屯地　第３７５会計隊
TEL　０１５２－７３－２１１４　内線　３７７
FAX　０１５２－７３－２１１７　直　通　担当　山　本

見　　積　　書

見積金額　￥

（消費税及び地方税を含まない。）

品　　名	規　　格	単位	数量	単　　価	金　　額
ばい煙測定役務	仕様書のとおり	ST	1		
	以下余白				
合　　計					

納入（履行）場所	陸上自衛隊美幌駐屯地	納　期 （履行期限）	R9.3.31

上記に関して「入札及び契約心得」、「オープンカウンター方式実施要領」及び「標準契約書等」の契約条項等を承諾のうえ入札見積りいたします。また、当社（私（個人の場合）、当団体（団体の場合））は、「入札及び契約心得」に示された暴力団排除に関する誓約事項について誓約いたします。

令和　　年　　月　　日

分任契約担当官
陸上自衛隊美幌駐屯地
第３７５会計隊長　久保　明広　　殿

住所
会社名
代表者名

役　務　仕　様　書

Ⅰ　役務件名：ばい煙測定役務

Ⅱ　役務場所：北海道網走郡美幌町字田中　陸上自衛隊美幌駐屯地

Ⅲ　役務概要：炉筒煙管ボイラー（FTH-40）２基　測定回数：２回（１１月、２月予定）
　　真空温水式ボイラー（MFV-F900A-35-N-H）１基　測定回数：１回（２月予定）

章	項　目	内　容
一般共通事項	１　総　則	本仕様書及び図面は、陸上自衛隊美幌駐屯地において行う『ばい煙測定役務』について必要な事項を規定する。
	２　施　工	本役務は、図面及び本仕様書によるほか、関係法令に基づき適切に実施する。
	３　疑　義	本仕様書に明記のない場合又は疑いが生じた場合にはすべて監督官と協議するものとする。
	４　現場管理	（１）本役務には現場代理人を常駐させ、労務者の監督及び諸調整を密にするものとする。 （２）役務実施場所は常に諸材料その他の整理及び清掃を行い事故の未然防止に努めるものとする。 （３）危険性のある場所には危険表示等の処置を行うものとする。 （４）役務実施場所及び許可された場所以外への無断立入・写真撮影等は厳禁とする。 （５）その他、官側の規則等に従うものとする。
	５　書類手続	本役務に必要な書類手続き等は、監督官の指示に従い遅滞なく提出するものとする。
	６　役務写真	役務写真は、着手前・実施中・完了後及び隠蔽箇所その他監督官の指示する箇所とし、整理して提出するものとする。
	７　後片付け	役務完了に際しては、現場の後片付け及び清掃を行うものとする。
	８　補　償	本役務において既存の施設等に損傷を与えた場合は、速やかに監督官へ報告し、請負業者の負担において修復するものとする。
	９　その他	本役務の施工に際し、安全管理等については特に注意するものとする。

章	項　目	内　容
特記事項	１　測定要領	測定要領について、下記に示すほか、関係諸法令に基づくものとする。
	２　対象施設	ばい煙測定対象施設の詳細は、下記による。

測定項目	軽量方法	関連諸法令
硫黄酸化物濃度	排ガス中の硫黄酸化物分析方法（JIS K 0103）	大気汚染防止法施行規則第15条
ダスト濃度	排ガス中のダスト濃度の分析方法（JIS Z 8808）	
窒素酸化物濃度	排ガス中の窒素酸化物分析方法（JIS K 0104）	

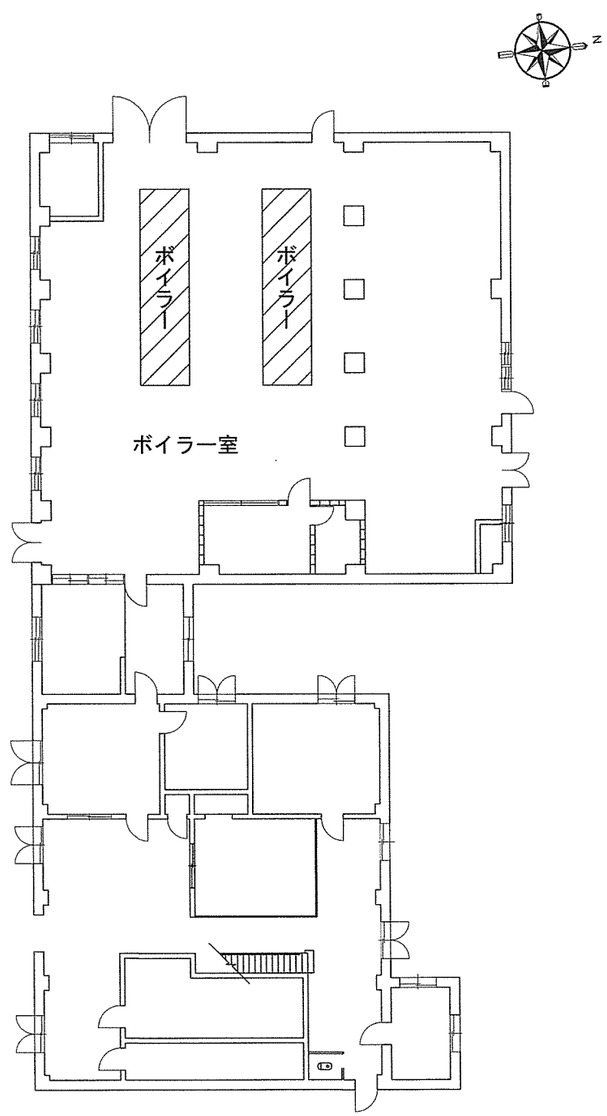
炉筒煙管式ボイラー	型　式	タカオ（FTH-40）
	伝熱面積	５２㎡
	使用燃料	Ａ重油（１種２号）
	最大燃料使用量	３４５㍑／ｈ
	常用燃料使用量	２７６㍑／ｈ
真空温水式ボイラー	型　式	前田鉄工所（MFV-F900A-35-N-H）
	伝熱面積	１４．７㎡
	使用燃料	Ａ重油（１種２号）
	最大燃料使用量	１１２．７㍑／ｈ
	常用燃料使用量	９３．０㍑／ｈ

件　名	ばい煙測定役務	仕様書番号	30	図面番号	1/2
種　別	仕　様　書			縮　尺	―

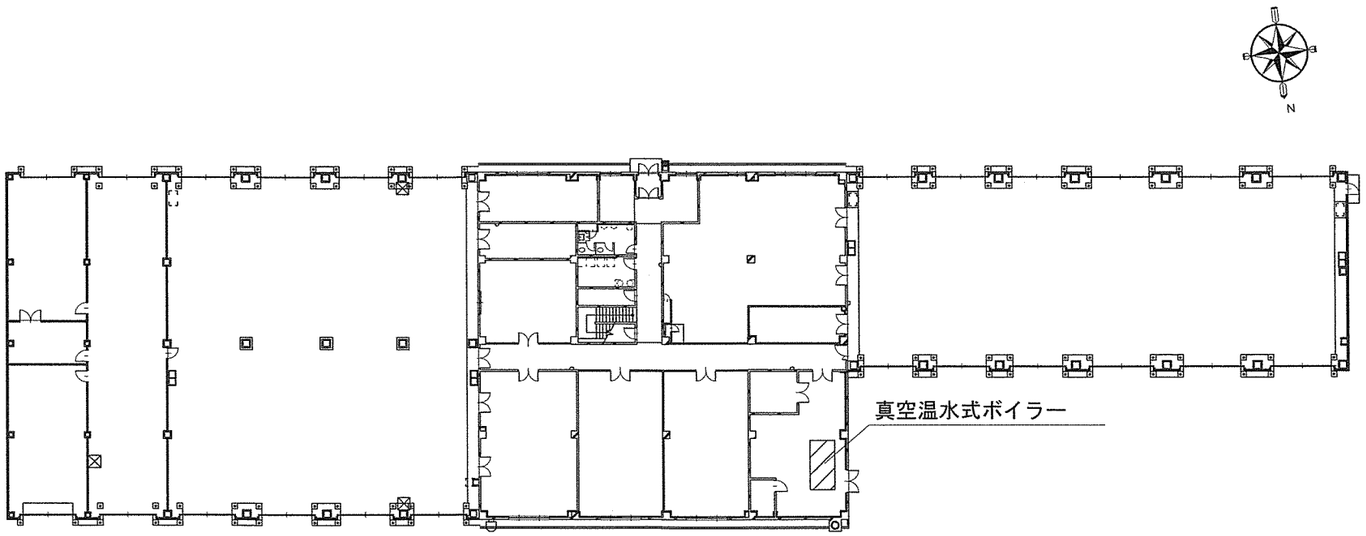
業務隊長	管理科長	営繕班長	管財係	ﾎﾞｲﾗｰ係長		担当者
北里	佐藤	高橋				越後

陸上自衛隊美幌駐屯地業務隊　　令和８年７月９日

駐屯地配置図　S=1:3,000



#17ボイラー室平面図　S=1:250



#28車両整備場平面図　S=1:500

件　名	ばい煙測定役務	図面番号	2/2
種　別	駐屯地配置図、平面図	縮　尺	図　示